

C. D.—36°15627 は南米コルドバ星表 (Cordoba Durchmusterung) の赤緯南 36 度帯の第 15627 星

C. P. D.—72°2757 は南亞喜望峰寫真星表 (Cape Photographic Durchmusterung) の赤緯南 72 度帯の第 2757 星

尙又、世界各國の天文臺が、數十箇所聯合して組織せる天文協會 (Astronomische Gesellschaft) の一事業として、1883 年以來、一定の約束の下に着手した目録作製部の出版物として A. G. Catalog (Astronomische Gesellschafts Katalog の略) なるものを出してゐるが、之れに依れば各天文臺が各々或る赤緯帯だけを分擔してゐるため、次の様な書き方をする。

A. G. Albany 5901 即ち、オルバニ天文臺分擔の目録の第 5901 番星

しかし、尙又、變星、二重星、星霧、星團等には、それぞれ特別の目録があつて、其の番號を用ひることが普通であるし、更に光度を重なる目的として作製したハバブアド光度目録 (Harvard Photometry 略して H. P. 及び Harvard Revised Photometry 略して H. R.) や、ポツダム光度目録 (Potsdamer Photometrische Durchmusterung 略して P. D.) などの記載番號を呼ぶこともある。(終)

“星座と星名”の正誤表 (天界第261號)

	誤	正
第98頁, 2行目	バルチウス	バルチウス
〃 3行目	Heveiius	Hevelius
第95頁, 下ヨリ6行目	左の3種類	下の3種類

會員各位より“天界”の原稿を歓迎す

投稿規定は、1、ひだり横書きとすること。2、本誌1ページは35字づめ35行であるから、適當なる原稿用紙を用ひ、なるべく編輯に便利なるやうに書くこと。3、圖畫の原稿は、寫眞で縮寫の必要があるため、必ず墨又は黒インキにて明瞭に、なるべく大きく書くこと (赤や青のインキ、又、鉛筆で書いたものは製版困難につき必ず墨か黒インキのこと)。4、用紙節約のため別刷(抜刷)はなるべく遠慮節約されたし。是非入用の方は、あらかじめ其の部數を編輯係に申し込むこと。但し、之れは、實費を本會會計へ申し受けます。5、原稿メ切は毎月末。6、御投稿その他編輯事務については、

滋賀縣草津町大路井420 山本進氣附 天界編輯係 へ

故中村 要氏著
木邊成麿氏補訂

反射望遠鏡 A5判 二百餘頁 定價3圓 送料20錢

本會でも取りつぎいたします。

15-16	(YN)	3 10	4 30	80	143.5	Leo	15	3	0.8	
"	(IZ)	2 00	4 00	120	143.4	Leo	24	4	0.8	L14?
16-17	(MH)	2 00	3 30	90	144.5	Leo	16	3	0.7	
"	(OK)	2 00	3 30	90	144.5	Leo	16	3	0.7	
"	(KH)	2 00	3 30	85	144.5	Leo	16	3	0.7	5 ^m 休止
"	(IO)	1 30	2 30	60	144.4	Leo	12	7	0.4	
十二月 December										
11-12	Ys	23 00	24 00	60	169.3		4	0		G2
12-13	"	23 07	1 07	120	170.5	Gem	31	11		G23 + ?
14-15	"	23 00	1 00	120	172.3	Gem	30	1		G19
13-14	Hx	23 00	23 50	50	171.3	Gem	13	1		G5?
13-14	Kw	0 35	1 00	25	171.3	Leo, LMi	7	0	1.0	G7
14-15	"	23 45	0 25	40	172.3	Leo, LMi	4	0	0.9	G4
13-14	(KM)	21 00	22 00	60	171.2	Aur	13	0	0.5	G10
13-14	Ns	2 54	3 30	31	171.4	Ori	18	5		G2?
6-7	(KM)	19 28	20 10	42	164.1	Z		8	1.0	
8-9	"	20 00	20 30	30	166.1	Peg		7	0.8	
9-10	"	19 05	20 25	80	167.1	Aur		23	0.8	
12-13	"	19 15	20 45	90	170.1	Tau		22	0.6	
24-25	"	19 10	20 10	60	182.1	Per		11	0.4	
29-30	"	18 35	20 10	95	187.1	Cas, Tau		16	0.8	
13-14	Sr	19 15	5 30	600	171.3			239	0.8	G137

備考 Remarks: 時刻は日本中央標準時 Time in J. C. S. T. ($\lambda = -135^\circ$)

P: ペルセウス群. Perseids, O: オリオン群 Orionids,
 L: 獅子群 Leonids, λ T: 牛 λ 群 λ -Taurids,
 G: 双子群 Geminids.

正誤: 前號の METEORS (135) は METEORS (134) の誤り.

ERRATUM: In the last report, for METEORS (135) read METEORS (134).

水瓶流星群の観測計畫

五月は4日が新月となる關係で、上旬の水瓶流星群の観測には甚だ好都合である。1941年に豊富なる出現を見せたこの流星群の、今年度の出現は如何であらうか！ 下記のプログラムで観測を計畫した。多數の観測参加を希望する。Plan for May Aquarids:

期間 五月1日—10日

時間 毎日3時—4時(一時間)

方向 近畿班では、津市の上空100軒を視野の中央に入れる様にして、同一流星の獲得と輻射點位置の確定をねらふことにする。

大阪	仰角47°	東5°北	京都	仰角55°	東23°南
和歌山	" 36°	東25°北	田上	" 60°	東40°南
徳島	" 27°	東23°北	神戸	" 45°	東4°北

他の地方では、之に準じて適當に行はれたい。

(流星課長 小模孝二郎)

會員よりのたより

南 の 海 よ り

南の海は手をつければ染りそうな紺青で、空を限る四周一線の水平線、強烈な陽光、モクモクたる積亂雲、空を眞紅に染める日出、日入の現象、夜は全天輝く星空で、明るい黄道光——西天から東天へ帯狀に——を終夜眺め、怒濤を乗切りての裡に油斷を許さぬ任務に就いてゐます。椰子の葉繁る南の島で正月を迎へ、遙かに祖國を偲び、雑煮を祝ひました。

船酔も全然なく益々元氣、潮風と陽に焼け、南十字星を更に高く仰ぎつゝ、炎熱の世界を行います。 曉 2953 部隊 宇 野 良 雄

彗星の寫眞について

(前略) 當 Whipple-Fedtke 彗星を舊臘より新春にかけ數回撮影、二月一日夜、久しぶりにて望見候處、相當増光の様に付、彗星にてガイドして一時間曝寫を試みし處、同封(口繪一表紙第③頁)の如く、可也長き尾を認め、肉眼にはさほどとは思はれざりしも、尾の長きに驚き申候。原板にては殆ど邊緣に達し居り候に付、七度位は有らうかと存候。而るに五日夜二時間の曝寫には之ほどの尾は認め不得、其後月明の爲觀望も撮影も不致候(下略) 清水貢一

天 界 正 誤 表

		誤	正
第 258 號	第 404 頁, 5 行目, 猶太曆 5704 年	8 月 31 日	9 月 30 日
第 260 號	第 67 頁, 掩蔽課, 田上天文臺ノ東經	- 139°59'21"	- 135°59'21"
	第 68 頁, 下ヨリ 14 行目	6 等級になつた。	10 等級になつた。
第 261 號	表紙第①頁, 圖ノ説明 = 「神戸 一會員」ヲ加ヘル。		
	第 82 頁, 16 行目	理論は	理論に
	第 82 頁, 8 行目	1624 年頃	1524 年頃
	第 87 頁, 19 行目	as follows:	as follows:
	第 89 頁, 9 行目	之れ別の	之れと別の
	〃, 下ヨリ 14 行目	連續的に	連續的に
	第 103 頁, 彗星表, 文献ノ欄, 8 行目	HC 4 2	HC 452
	第 106 頁, 1 行目	Kagosi a	Kagosima

調製費値上りのため下の如く頒布價格を改めます。

天文寫眞 (各一枚全共) 第一輯 1圓80錢, 第二輯 1圓30錢, 第三輯 7圓50錢。

新撰天文エハガキ (コロタイプ版一組8枚) 40錢 ㊦ 4錢。